

平成24年経済センサス-活動調査でみる鳥取県

～製造業に関する結果から～

経済センサス-活動調査は、我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を明らかにすることを目的に、初めて実施されました。

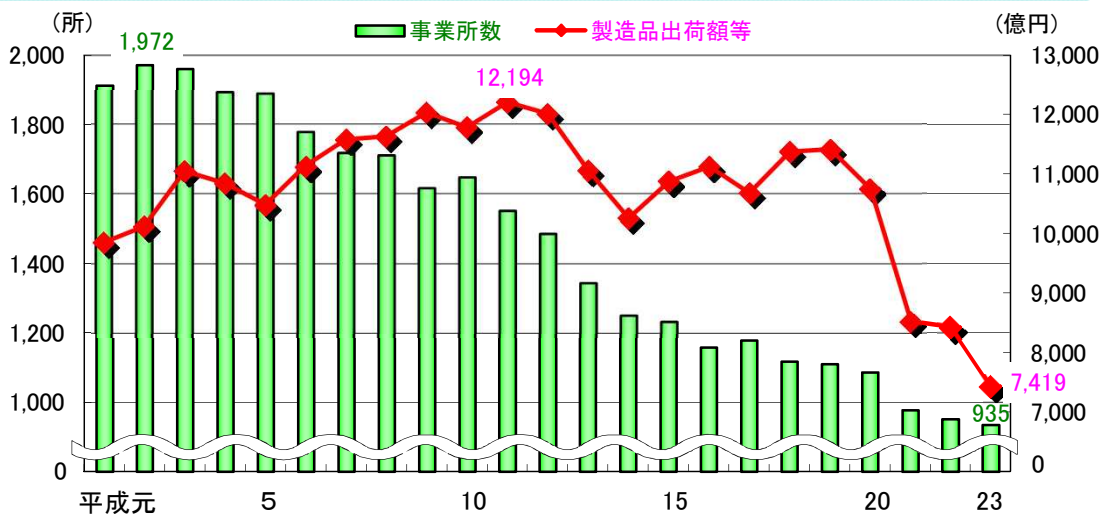
事業所数と製造品出荷額等の推移（平成元～23年）

従業者4人以上の事業所数は935事業所で、平成2年の1,972事業所をピークに年々減少傾向にあります。

製造品出荷額等は7,419億円で、平成11年の1兆2,194億円をピークに、平成21年から急激な減少傾向にあります。

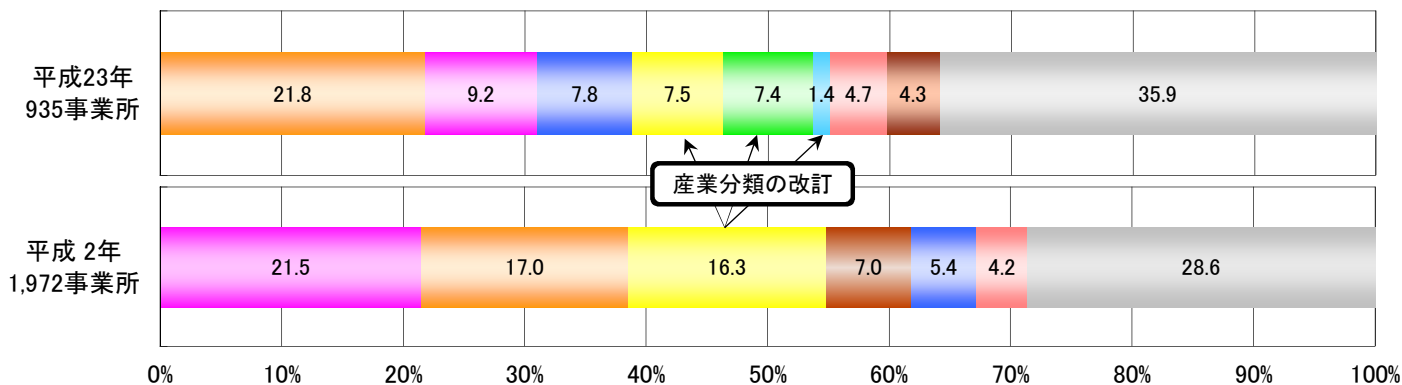
平成23年は事業所数及び製造品出荷額等ともに過去最低となりました。

※従業者4人以上。
※平成22年以前は「工業統計調査」の結果。



産業別事業所数の構成比

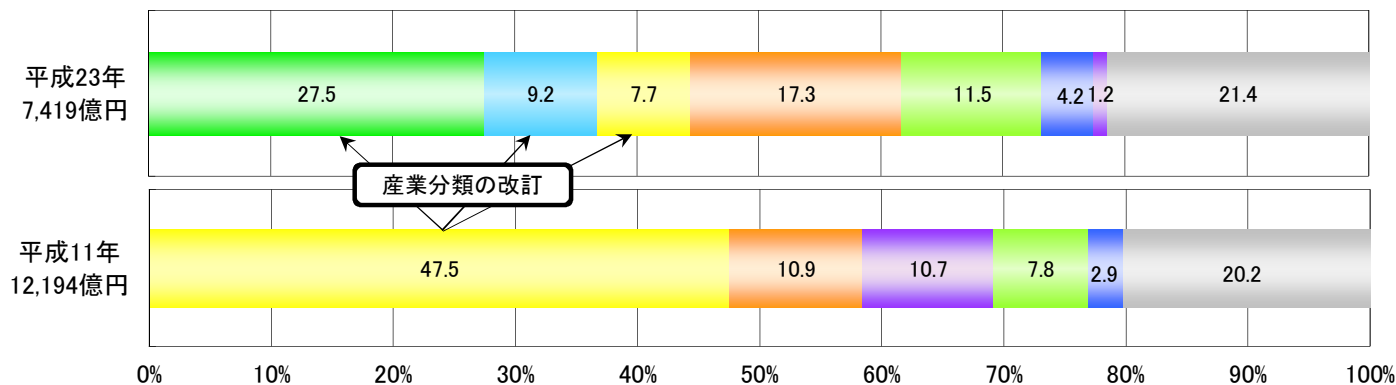
■食料品 ■繊維 ■金属製品 ■電気機械 ■電子部品・デバイス ■情報通信機械 ■窯業・土石 ■木材・木製品 ■その他



産業別事業所数の構成比は、大きい順に「食料品」「繊維」「金属製品」となっています。事業所数が最大であった平成2年(工業統計調査)と比較すると、「食料品」の割合は増加し、「繊維」の割合が大きく減少しています。

産業別製造品出荷額等の構成比

■電子部品・デバイス ■情報通信機械 ■電気機械 ■食料品 ■パルプ・紙 ■金属製品 ■飲料・飼料・たばこ ■その他



産業別製造品出荷額等の構成比は、大きい順に「電子部品・デバイス」「食料品」「パルプ・紙」となっています。製造品出荷額等が最大であった平成11年(工業統計調査)と比較すると、「食料品」の割合は増加し、「飲料・飼料・たばこ」の割合は減少しています。